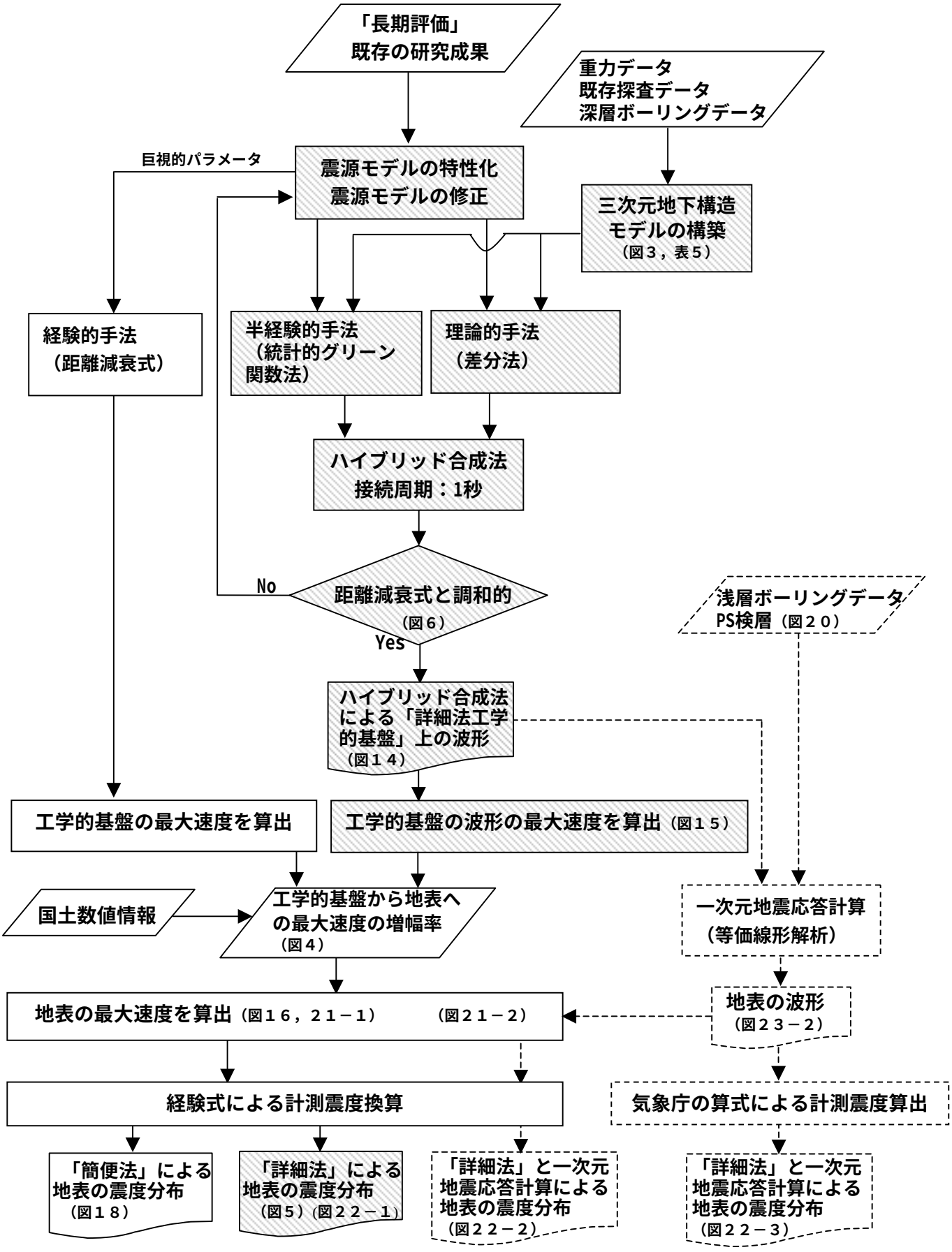

※　網掛けした処理は、「詳細法」の処理

※　破線は今回試行した手法を示す

図７　強震動評価の流れ